



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

第82回全道メーデー

すべての働く者の連帯で
働くことを軸とする安心社会と
自由に平和な世界をつくらう！



前段に開かれた「キャッチボール教室」



東日本大震災の復興支援と位置づけたメーデー



「みなさんに感謝」木村としあきさん



雨の中、団結ガンパロー

東日本大震災

心一つに！復興支援



日本プロ野球選手会のメンバー5人がそれぞれ連帯のあいさつをした=5月1日、大通り8丁目

今回は3月11日、東北3県を中心に甚大な被害をもたらした東日本大震災の被災地、被災者の一日も早い復興を支援する位置づけで開かれ、サブスローガンは「心ひとつに！東日本大震災復興支援」と掲げた。

オープニングでは日本プロ野球選手会の連帯あいさつとチャリティー抽選会、ホール販売で支援金カンパを募った。

大会長の高柳連合北海道会長は、「震災が労働者の雇用に深刻な影響を及ぼしている。道内に避難している方々の雇用・生活支援などを関係機関と連携し対応したい」と強調した。

選挙闘争については、「総括はこれからだが、政権交代時の期待が大きかった分、批判があった。民主基軸を前提に、労働組合としての取り組みの理解を深める努力、意思結集の再構築とそれぞれの組織の課題克服が求められていく」と決意を述べた。

最後の、「労働運動・労働組合の役割と社会的役割責任を果たすために、すべての働く者の労働条件や処遇改善、制度・政策実現のために取り組む」と決意を述べた。

自治労北海道本部 第114回中央委員会

6月2日(木) 13:00 開会(12:00 受付)
3日(金) 12:00 終了(8:30 受付 9:00 再開)

終了後、自治労共済北海道支部総代会
自治労会館5Fホール

臨時・非常勤等職員の処遇改善、雇用安定を！ 法改正を求める200万人署名 最終集約5月27日(金)

自治労目標130万筆

道本部集約 4/28現在 62,823筆

JICHIRO スケジュール

5月
12日(木) 都市連幹事会(札幌市)
道本部第4回組織強化委員会(札幌市)
第4回自治労共済道支部運営委員会(札幌市)
第4回男女がともに担う推進員会(札幌市)
13日(金) 道本部第2回合同専従者会議(札幌市)
14日(土) 道本部女性部第4回幹事会(～15日、札幌市)
東日本大震災(自治労復興支援活動)第6グループ派遣(～22日)
20日(金) 自治労道本部学校「青年コース」(～22日、札幌市)
臨時・非常勤等職員連絡会議第5回3役会議(札幌市)
21日(土) 道本部OBL会女性交流会(札幌市)

道本部ホームページ
自治労北海道 ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは パスワード:jichi2009

第17回統一自治体選挙 組織内議員34人完勝

第17回統一地方自治体選挙の後半戦が終了した。一昨年の政権交代を再現した衆議院議員選挙、昨年の参議院議員選挙に引き続く一連の大きな政治闘争が終了した。

5月に石狩市、6月に深川市で選挙。3面参照

私たちは、政治闘争を取り組むにあたって、推せん・支持候補の勝利はもちろん、組織の強化を図ることを全体で確認して進めてきた。また、たかひをとおして自らの賃金や労働条件、地方自治体における政策が政治

と直結していることに気づき、住民の福祉向上、安心・安全な地域づくり、雇用や教育などの政策を実現するために積極的にたたかいを展開してきた。

結果は、知事選において、かつて経験したことのない得票率での惨敗を期したものの、同時にたたかれた札幌市長選挙では上田市長の三選を果たした。また、北海道議会議員選挙では現有勢力を減らしたが、札幌市議選では、善戦したといえる。また、後半戦においては、首長選で1人落選となったが、市町村議会議員選挙では34人すべての組織内推せん候補者の勝利を勝ち取った。

(3面参照)
道本部全体の総括や分析は、今後の大きな課題となるが、単組・総支部において選挙の結果だけではなく、一連のたたかいをとおして組合員として自らの成長や変化などについて、組織へ意見反映し、今後の政治闘争や組織の強化に全力でつなげていく。

「環境にやさしい21世紀のエネルギー原子力発電」このPRは北見の北電施設の看板にあったもの。福島第1原発の影響で避難を余儀なくされている人が見たらどんな気持ちになるだろうと想像した。折しもこの看板は金員の腐食で撤去。この時期に...とは皮肉なことだ。全国各地の原発も腐食が進んでいるのではないのか。こんな時「浜岡原発再開」のニュースをどう見よう。空気を読んでないと思えない。泊原発もひとたび何か起きた時を想像してみよう。

朝風

本号の紙面

23面
新入組合員紹介
地本新専従者紹介
統一自治体選挙結果(組織内)

4面
東日本復興支援報告(第1G)
チェルノブイリデー記念講演会
ほか

第17回 統一自治体選挙前・後半のたたかい ともに行動する組織内

前半戦

道議選 (12人)

- 当 広田まゆみ (2期目・札幌市白石区)
- 当 星野 高志 (5期目・札幌市東区)
- 当 小岩 均 (新・北広島市)
- 当 木村 峰行 (4期目・旭川市)
- 当 桜庭 康喜 (新・名寄市)
- 当 北口 雄幸 (2期目・上川総合振興局区域)
- 当 高橋 亨 (2期目・函館市)
- 当 笹田 浩 (1期目・渡島総合振興局区域)
- 当 稲村 久男 (2期目・空知総合振興局区域)
- 当 滝口 信喜 (5期目・室蘭市)
- 当 沖田 清志 (1期目・苫小牧市)
- 当 田村 龍治 (3期目・胆振総合振興局区域)
- 当 馬場 修 (新・日高振興局区域)
- 当 日下 太朗 (4期目・オホーツク総合振興局区域)
- 当 三津 丈夫 (5期目・帯広市)

札幌市議選 (4人)

- 当 村上 裕子 (1期目・札幌市議会議員・中央区)
- 当 猪熊 輝夫 (8期目・札幌市議会議員・南区)
- 当 大嶋 薫 (5期目・札幌市議会議員・西区)
- 当 畑瀬 幸二 (6期目・札幌市議会議員・白石区)

後半戦

市長選 (2人)

- 当 高尾 弘明 (3期目・赤平市)
- 当 善岡 雅文 (1期目・砂川市)

町長選 (1人)

- 当 安久津勝彦 (3期目・足寄町)
- 当 原子 裕志 (新・陸別町)

市議選 (25人)

- 当 赤坂 伸一 (8期目・江別市議会議員)
- 当 鈴木真由美 (6期目・江別市議会議員)
- 当 林 かづき (2期目・江別市議会議員)
- 当 榎本 敦尚 (2期目・恵庭市議会議員)
- 当 斉藤 博行 (3期目・小樽市議会議員)
- 当 白鳥 秀樹 (2期目・旭川市議会議員)
- 当 三井 幸雄 (6期目・旭川市議会議員)
- 当 奥村 英俊 (1期目・名寄市議会議員)
- 当 野崎 良夫 (10期目・留萌市議会議員)
- 当 福島 恭二 (8期目・函館市議会議員)
- 当 斉藤佐知子 (3期目・函館市議会議員)
- 当 道畑 克雄 (2期目・函館市議会議員)
- 当 荒木 文一 (2期目・滝川市議会議員)
- 当 小川 政憲 (1期目・芦別市議会議員)
- 当 飯澤 明彦 (2期目・砂川市議会議員)
- 当 丸山 修一 (4期目・三笠市議会議員)
- 当 厚谷 司 (1期目・夕張市議会議員)
- 当 西野 茂樹 (4期目・苫小牧市議会議員)
- 当 熊谷 克己 (3期目・苫小牧市議会議員)
- 当 小山 征三 (1期目・苫小牧市議会議員)
- 当 小田中 稔 (2期目・室蘭市議会議員)
- 当 山田庫司郎 (4期目・網走市議会議員)
- 当 鈴木 仁志 (2期目・帯広市議会議員)
- 当 稲場 千鶴 (2期目・帯広市議会議員)
- 当 野原 一登 (6期目・帯広市議会議員)

町議選 (9人)

- 当 笠原 啓仁 (4期目・倶知安町議会議員)
- 当 中村 厚子 (1期目・京極町議会議員)
- 当 阿部 修一 (1期目・南富良野町議会議員)
- 当 平山美知子 (1期目・羽幌町議会議員)
- 当 飯田美和子 (1期目・浦河町議会議員)
- 当 神田 和夫 (2期目・斜里町議会議員)
- 当 島田 政典 (4期目・足寄町議会議員)
- 当 長野 章 (3期目・新得町議会議員)
- 当 堂畑 義雄 (4期目・上士幌町議会議員)

今後

市議選 (2人)

- 片平 一義 (石狩市議会議員選挙・5月15日投票)
- 田中 昌幸 (深川市議会議員選挙・6月12日投票)

みなさん はじめまして いっしょに「まちづくり」を考えよう!!

日高地本

新冠町職
佐々木琴美さん

- ① 20歳
- ② ドライブ
- ③ 特技 電卓打ちが早い
- ④ 新冠町

地元で就職することを目標に短期大学に入学し、念願の認定こども園ド・レ・ミで働くことができました。組合活動については、まだまだ解らないことばかりですが、先輩の組合員さんと一緒に活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

檜山地本

今金町職
前田はるかさん

- ① 22歳
- ② 水泳、旅行
- ③ 北広島市
- ④ 総務財政課に配属になりました。選挙管理委員の一員として初めて選挙事務に携わり、大変貴重な経験をさせていただきました。これからはさまざまな経験を積み重ね、執務と組合活動を両立させながら精一杯努めたいと思います。みなさんよろしくお願いいたします。

宗谷地本

浜頓別町職
小澤 幸子さん

- ① 22歳
- ② バドミントン、カーリング
- ③ 上砂川町
- ④ 名寄の学校を卒業し、さらに北上し、浜頓別町で保健師として働かせていただくことになりました。笑顔と元気を忘れずに、一生懸命がんばりたいと思います！よろしくお願いいたします。

石狩地本

当別町職
石川 卓さん

- ① 23歳
- ② 音楽鑑賞、特撮鑑賞、サッカー、水泳、スキー
- ③ せたな町
- ④ 建設課建築住宅係で公営住宅の管理をさせていただいています。まだまだわからないことばかりですが、笑顔と元気で一生懸命やっています！町職員としての住民サービスの向上をモットーに当別町に貢献していきたいと思っております！よろしくお願いいたします。

網走地本

遠軽町労連
山口 香澄さん

- ① 22歳
- ② 旅行
- ③ 湧別町 (旧上湧別町)
- ④ 3月に北見工業大学、土木開発工学科を卒業し、4月から税務課に配属されました。社会人として、まだまだ未熟な部分もあるかと思いますが、ご指導よろしくお願いいたします。

空知地本

岩見沢市職
岩端 浩太さん

- ① 22歳
- ② フットサル、バレーボール
- ③ 名寄市
- ④ 健康福祉部保護課に配属になりました。優しい先輩方や気の合う同期に恵まれ、充実した毎日を送っています。新たな環境で日々成長し、岩見沢市の力になれるよう努力します！

十勝地本

大樹町労連
上田 京さん

- ① 21歳
- ② 運動・読書
- ③ 特技 一輪車にちょっと乗れます。
- ④ 4月より自治労大樹町職員労働組合連合の一員になりました上田です。職場の先輩に誘われて入りました。職場の枠を離れてたくさん、友達ができると聞いて楽しみにしています。まだまだ分からないことだらけですが、よろしくお願いいたします。

胆振地本

むかわ町職
神 卓也さん

- ① 23歳
- ② ターツ・メジャーな楽器は大抵演奏できます
- ③ むかわ町
- ④ 生まれ育った地元で働けることに感謝し、日々精進してまいります。まだまだ手取り足取り指導していただいている状態ですが、一日でも早く町民の皆さまの生活に貢献出来るよう能動的に、積極的に行動していきたいと思っております。

釧根地本

中標津町労連
戸村 美貴さん

- ① 20歳
- ② 映画鑑賞
- ③ 中標津町
- ④ 総務課職員係に配属になりました。すぐに統一地方選挙があり、とても大変でしたが、選挙のしくみなどを知ることができました。色々理解した上で選挙に参加することができて良かったです。職員係なので、早く職員から信頼されるようがんばります。

渡島地本

函館市職
木村 凱哉さん

- ① 18歳
- ② 読書・ラグビー・ウィンタースポーツ全般
- ③ 函館市
- ④ 市役所の中で一番若いので、多くのことを経験し自らの糧となれるように、日々精進していきたいです。また、庁内の方々や市民の人々と常に関わり、自分を成長させるとともによりよい地域をつくってきたいと思います。

13地本

本紙では、これからいっしょに「まちづくり」を考え、自治労運動を担う新入組合員13人のみなさんを紹介します。

新入組合員紹介

- ① 年齢
- ② 趣味・特技
- ③ 出身地
- ④ 自己紹介と決意

後志地本

島牧村職
高山真太郎さん

- ① 22歳
- ② ドライブ
- ③ 札幌市
- ④ 4月から島牧村役場に入りました。役場の仕事と同じく、組合活動的なことも今までしたことのないのでわからないことだらけです。色々先輩から教わりながら、楽しんで学んでいきたいと思っております。

上川地本

和寒町職
青塚 雄太さん

- ① 23歳
- ② バスケットボール
- ③ 和寒町
- ④ はじめまして。組合のことはまったくわかりませんが、これから学習し皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

留萌地本

苫前町職
永原 卓明さん

- ① 22歳
- ② スポーツ、映画鑑賞
- ③ 特技 人の顔を覚えること
- ④ 羽幌町

生まれ育った地域で働けることをとても嬉しく思います。少しでも住民が楽しく、くらしやすい町になるよう、また、住民とふれあえる1つ1つのチャンスを大切にし、信頼される職員をめざしてコツコツと頑張っていきたいと思います。

ますます保障充実

入院、通院、手術から診断書料補助まで
トータルに保障します。

[不慮の事故・病気の時]
日帰り入院保障

自治労共済の団体生命共済

http://www.jichiro-kyosai.jp/

釧根(標津町職)
書記次長 小玉 亨

選挙と震災ではまった専従書記長も1カ月が経ち、すべてが初めてづくしですが、任3年間全力で頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

網走(小清水町職)
書記次長 安達 直哉

早22年に及ぶ専従としての仕事から一転、今春より地本専従者として各単組・総支部の活動を支援させていただきます。西村書記長とともに頑張りますので、よろしくお願いいたします。

空知(妹背牛町職)
書記次長 北口 幸恵

四月から専従となり、統一選挙の最中パパと毎日過ぎていきます。わからないことばかりですが、自分なりに一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

空知(砂川市職)
書記次長 和田 英浩

単組以来、約10年ぶりに専従に入ります。共済議員や連合地協の任務もあり、なかなか皆さんにお会いできませんが、委員長専従として頑張りますので、よろしくお願いいたします。

渡島(函館病室)
副執行委員長 田島 修

このたび、渡島地本全体の舵取り役という重責を担うことになりました。引き締まる思いです。新しい気持ちで全力を尽くす覚悟です。何卒、よろしくお願いいたします。

宗谷(豊富町職)
書記長 田中 昌博

宗谷地本の専従者として携わるのは6月からのため、専従不在期間中ご迷惑をおかけしておりますが、職務に一日も早く慣れるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

留萌(苫前町職)
書記長 伊藤 広和

4月から専従となり、間に1カ月がたちました。慣れない環境と極度の緊張を感じ不安を隠せませんが、精一杯頑張っていますので、組合員の皆さまよろしくお願いたします。

後志(余市町職)
書記次長 樋口 正人

約7年ぶりの組合活動が専従で、不安もたくさんありますが、皆さんに助けてもらいながら2年後に専従をやって良かったと思えるよう多くの仲間との出会いを大事に頑張ります。

石狩(江別市職)
書記長 村上 真仁

ナンダカンダであったという間に1日が終わり、家に帰ると目も開いて毎日ではありますが、しっかりと頑張っていますので、ご支援よろしくお願いいたします！

4月から新しい顔

地方本部専従者

地方本部専従者は現在総勢19人で、春・秋に交代します。今回9人がニューフェイス。みなさんよろしくお願いたします。

シリーズ 子ども・子育て新システム VOL.10

すべての子どもを 排除しない学童保育に



「子ども・子育て新システム」の中には「放課後児童館給付(仮称)」と称して学童保育も組み込まれており、検討が進んでいます。

現行制度では放課後児童健全育成事業として児童福祉法に位置付けられています。実施については市町村の「努力義務」にすぎないため、学童保育が存在しない市町村があります。生活圏域で見れば、小学校区約30%に存在していない実態もあります。また、そこに働く指導員も非正

規労働者が主力を担っており、賃金水準も低位にとどまっています。

検討会においては、実施責任や基準の明確化、指導員の処遇改善、利用しやすい料金設定、小学校4年生以上を対象とするなど、「放課後子ども教室」も含め質・量ともに充実を図ることが議論されているようです。

ただ、学童保育においても障害児や低所得者などを排除しないしくみとするのも忘れずに検討してほしいと願っています。



避難所で支援活動に奮闘する派遣者

具体的には、「被災者の支援・救援を行っている自治体職員・組合員の業務支援」を目的に、4月11日から当面6月5日までの8週にわたり、各県本部から毎週55班・275人ずつを現地にリレー派遣、現在は第4グループが活動を展開中だ。

第1グループは、先遣隊的な役割も担ったが、北海道本部の3班・15人は、岩手県宮古市内の避難所3カ所に配属。避難

東日本大震災復興支援報告 (第1グループ)

人と人との絆の大切さを感じた

地震、津波、原発事故、風評と未曾有の被害をもたらした東日本大震災。自治労本部は震災発生

被災の甚大な岩手・宮城・福島に3県に対して、全国の仲間とともに「自治労復興支援活動」を取り組むことを決定した。

被害の甚大な岩手・宮城・福島の3県に対して、全国の仲間とともに「自治労復興支援活動」を取り組むことを決定した。

この活動を通じて、避難している住民のみならず、被災者の安全衛生管理など、事実上運営そのものに深く携わってきた。

この活動を通じて、避難している住民のみならず、被災者の安全衛生管理など、事実上運営そのものに深く携わってきた。

25年目のチェルノブイリデー

福島だけの問題じゃない

25年目のチェルノブイリデー記念講演会が4月25日、札幌市かでる2・7大ホールに満席の聴衆を集めて開かれた。

山田剛北海道平和運動フォーラム代表は「チェルノブイリ原発事故を教訓に、今こそ原子力政策の誤りを考えていこう」と力強くあいさつした。

引き続く「福島原発事故を教訓に、今こそ原子力政策の誤りを考えていこう」と力強くあいさつした。

引き続く「福島原発事故を教訓に、今こそ原子力政策の誤りを考えていこう」と力強くあいさつした。

これからが組合の真価発揮されるとき

【胆振地方本部発】地本青年部は、2月19日〜20日に春闘討論集会を開き、登別第一滝本館に39人の仲間が結集しました。

道本部青年部・中村副部長の講演で「労働者と賃金」をテーマに「賃金とはなにか」や「賃金は労働力の再生産費」であることについて学び

た。参加者からは「噛み砕いた内容でとてもわかりやすかった」「仕事や賃金について考え直す機会になった」など、多くの声が寄せられました。

その後2日間に渡って行った分断会では、グループごとに部屋に移動し、リラクセスした雰囲気の中で職場の現状や悩みにつ



職場だより

治労胆振地方本部 青年女性 闘討論集会



講演する道本部青年部・中村副部長

したが、「これからが組合の真価が発揮されるとき。人勧廃止を、団結力を高めるべく転機にする。これも可能なのではないかと力強い意見あり、

おだやかな中にも、自治体のこれからを担う青年職員の真剣な想いを確認できる集会となりました。(胆振地本青年部幹事 橋本耕太・安平町職)

39人の仲間が参加した

39人の仲間が参加した

ヒロちゃんの国会だより

春4月は別れと出会いの季節です。持って取り組んでまいります。学校や会社を巣立つ方、新しい世界へ飛び込む方もいらっしゃいます。皆さまにご支援ご協力いただき本当にみなさんの今年の春はいいかがですか。3月の大震災は、まさに国難でも我々にも志をともにする新しい仲間もできました。その仲間とともに、地域社会の発展・地方活性化のために働

にもあたり、厳しい国会の運営が続くと思われませんが、わたくしは明るい希望の持てる政策をわかりやすく提示し実現にむけて、確固たる決意を

（4月25日 釧路にて）

杉谷和子さんが退職
1978年10月から道本部運動を担ってきた杉谷和子書記が4月末で退職した。杉谷さんは、23歳で道本部に就職し自治労共済を皮切りに、調査室、女性部、臨時・非常勤、公共民間、財政局、現在の企画総務部・教育情報部まで各部署を担当した。調査室時代は、峰崎直樹前参議院議員や元自治労本部大原委員長ともに働いた。32年6カ月勤続。コンサドーレチケットプレゼント
2017号は小樽市職労・成田徳子さんが当選。

地域社会の発展・地方活性化のために働く

地域社会の発展・地方活性化のために働く